

# 農業委員会だより



## いっぱい採れたよ！ 「げんきっず畑」のジャガイモ堀り！！

7月27日、雄物川町の沼館保育園で、年長児・年中児によるジャガイモ堀りが行われました。この活動は、同園の食育活動の一環で、園児が植え付けから生育管理、収穫までを行っています。

園内の「げんきっず畑」では、ほかに人参、枝豆、きゅうりなども作っています。これらは収穫後に、園児たちがクッキングしてカレーやサラダでみんなで美味しくいただきます。

「作って食べる」食育を通して心も体も元気に育って欲しいです。

担当：小笠原 夏子 委員



# 農業委員会活動報告

秋田県農業委員会女性協議会

## 第13回総会・研修会

6月21日、大仙市太田町の奥羽山荘にて秋田県農業委員会女性協議会による、第13回総会及び研修会が開催されました。今回は、協議会発足以来初めての県南地区開催となりました。当委員会からも、5人の女性農業委員が出席しました。

総会後の現地研修会では、(株)秋田今野商店のバイオマスインキュベーションセンターにて代表取締役の今野宏氏より、酵母・菌・微生物が農業に与える良い影響についてお話を伺い、工場見学を行いました。

その後、協議会副会長の山田貞子さん(美郷町金沢西根)の農場でスターチス、トルコギキョウ、トマト、レタス等の畑やハウスを見学しながら山田さんの農業経営や栽培方法

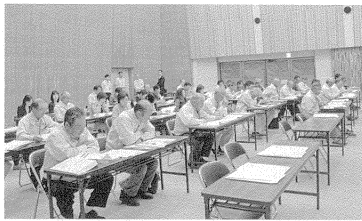


について伺い、会員相互で情報交換を行いました。今回の研修が県南開催であったこともあり、地元を見つめる良い機会となりました。

## 農地中間管理事業の推進に向けて 横手市農業委員会研修会

6月15日、農業委員会総会終了後に農業委員及び農地利用最適化推進委員合同の研修会を開催しました。

研修会では、秋田県平鹿地域振興局農業振興普及課から「第3期ふるさと秋田農林水産ビジョン」について、秋田県農業公社から「農地中間管理事業」について説明を受けました。



農地中間管理事業については、これまでの事業実績と、県内の事業活用事例が紹介されました。また、農業委員会と農地中間管理機構の連携について、出し手・受け手の意向などの情報

収集を委員が積極的に行って、事業の活用へ結びつけてほしいとの願いがありました。

委員からは、樹園地の集積についてや、条件不利地の基盤整備事業についてなど、より地域の実情に近い質問があり、今後の現場活動において参考となる有意義な研修会となりました。

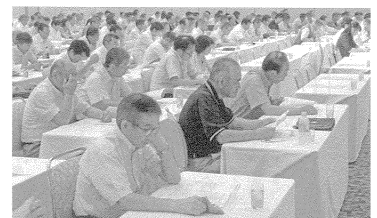
## 農地利用最適化の使命を果たすため 市町村農業委員会 地区別研修会

8月1日、秋田県農業会議主催による平成30年度農業委員会研修会が横手市にて開催されました。

農業会議より、今年7月に県内全ての農業委員会が新体制へ移行したこと

を受け、これまでの準備段階から「行動する農業委員会」を実現するため、成果を積み上げ組織体制を強化する段階に入っているとの説明がありました。

続いて、秋田市農業委員会から「農地利用最適化活動の実践事例」として、タブレット端末を活用した農地パトロールや現場活動の実施や、農地利用最適化推進委員の募集区域ごとに5つの区域部会を設置し、農業委員と推進委員が連携して、地域課題の共有と解決を図っている事例が報告されました。



## こんな時は農業委員会で 手続きが必要です。

- ☑ 所有権を移転したい。
- ☑ 農地以外(駐車場など)に転用したい。
- ☑ 貸し借りをしたい。解約したい。
- ☑ 農地の地目変更・形状変更したい。
- ☑ 農地を相続した。

### 農業委員会事務局(条里南庁舎)

☎35-2172

- 増田地域課農業委員会担当 ☎45-5515
- 平鹿地域課農業委員会担当 ☎24-1118
- 雄物川地域課農業委員会担当 ☎22-2187
- 大森地域課農業委員会担当 ☎26-2116
- 十文字地域課農業委員会担当 ☎42-5119
- 山内地域課農業委員会担当 ☎53-2934
- 大雄地域課農業委員会担当 ☎52-2111

# 横手市賃借料情報

農地の貸し借りをを行う場合は、この賃借料情報を参考に当事者間の話し合いにより賃借料を決定してください。

平成29年1月から12月まで締結（公告）された賃貸借における賃借料水準（10a当り）は、次のとおりとなっています。

地域	平均額	田	畑	最高額	最低額	データ数
横手	13,860円	13,867円	12,076円	24,000円	3,700円	1,400
増田	12,950円	12,939円	15,000円 <sup>*1</sup>	19,000円	9,000円	186
平鹿	14,252円	14,286円	11,950円	25,000円	2,000円	2,404
雄物川	16,228円	16,364円	8,432円	25,000円	1,000円	532
大森	13,912円	13,908円	14,538円 <sup>*1</sup>	20,000円	5,000円	470
十文字	14,016円	14,107円	10,756円	20,000円	3,000円	874
山内	9,209円	9,209円	—	17,000円	5,000円	33
大雄	15,991円	16,216円	8,104円	25,000円	1,000円	505
全地域平均			14,548円			6,404

**備考**

- データ数は、集計に用いた筆数です。
- 平均額は、データ数による加重平均です。
- \*1 案件が少なく、その契約の賃借料を掲載しています。

## 農業委員会への質問コーナー



**Q** 親から農地を相続しましたが、農業委員会に何か申請は必要でしょうか？

**A** 農地を相続した場合には農業委員会への届出が必要です。

平成21年12月の農地法改正によって、相続などで権利を取得した場合には、農業委員会へ、その旨を届出することが義務付けられました。手続きも簡易ですので、必ず届出されますようお願いいたします。

## 地元高校生が 農業インターンシップを体験!!

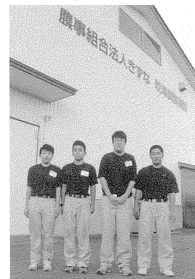


7月11日～13日の3日間、増田高校2年生の4人が十文字の「農事組合法人きすな」さんで農業インターンシップを行いました。炎天下のなかでしたが、4人で協力してトマトやピーマン、アスパラのマイカ線張りを頑張りました。まだ2年生ですが、教わったことを一人一人工夫し、役割分担して要領よく作業を進める姿に頼もしさを感じました。

農作業は大変でしたか？の質問には、正直に「大変だった……」という声も出ましたが、「うまくいくと面白かった!」「将来は農業の仕事に携わりたい!」と明るい感想も聞くことができました。

頑張った4人には、最終日にバーベキューランチのご褒美があったとか……。

これからも頑張ってください!!



## 平成30年度 横手市農作業標準料金表(抜粋)

この料金表は標準額を示したものであり、実際に支払われる作業料金は事前に両者で話し合ってから決定してください。(消費税込み)

作業名	単位	料金	備考
刈取り・脱穀 (コンバイン作業)	10a当り	17,400円	初運搬含む。
籾乾燥 籾摺り・調整	玄米換算 60kg当り	1,500円	籾殻処理を含む。
果樹作業	剪定	男女とも 1日当り	実働8時間(賄いなし)
	その他作業	6,500円	

## 購読しませんか 全国農業新聞

全国農業新聞は、週刊の農業専門誌として、先進的な農業経営・栽培技術に取り組む農業者の事例、新規就農者への支援など様々な角度から情報提供を行っています。

週刊 金曜日発行  
購読料 月700円、年8,400円  
(消費税込)

お申し込み・お問い合わせは、  
農業委員会事務局へ



地元の農地を守るために

農地パトロール実施中

農業委員会では、農地の利用状況を把握するため、毎年、市内すべての農地を対象に農地パトロールを実施しています。1回目はすでに終了しておりますが、2回目を9月～11月にかけて実施する予定ですので、ご理解とご協力をお願いいたします。

調査結果については、農業委員会に設置された農地・農政推進委員会に報告され、優良農地の確保と有効利用に向けた検討が行われます。

高齢化や兼業化が進み、農地の維持管理が大変な時代ですが、農地を一度荒廃させてしまうと、元の状態に戻すには大変な時間と労力が必要となりますので、適宜草刈りや耕起をして農地の保全に努めてください。

また、自分で耕作できない場合には農業委員や地域の農地利用最適化推進委員へご相談ください。



税制優遇措置を活用!

節税効果大!!

支払った保険料は…

全額社会保険料控除

節税額は適用される税率や保険料額によって差がありますが、支払った保険料の15～30%程度になります。例えば、下の表のように税率が15.1%で保険料月額2万円(年額24万円)の場合は3万6千円、月額6万7千円(年額80万4千円)の場合は12万1千円も節税できます。

税率	加入者の支払った保険料		
	政策支援加入	通常加入	
	月額1万円 (年額12万円) の場合	月額2万円 (年額24万円) の場合	月額6.7万円 (年額80.4万円) の場合
15.1%	1万8千円	3万6千円	12万1千円
20.2%	2万4千円	4万9千円	16万2千円
30.4%	3万7千円	7万3千円	24万5千円

農家のための公的年金制度です!

月々 2万円～6.7万円まで!!  
いつでも自由に掛け金変更可能!

○政策支援加入で保険料の国庫補助が受けられます。(要件があります。)

積立方式

確定拠出型



新制度になって安心の終身支給  
農業者年金に加入を!

農業者年金は、国民年金保険加入者が対象です。  
くわしくは、農業委員会事務局かJA窓口まで

編集後記

昨年は、集中豪雨による土石流被害、今年は猛暑。日本各地のみならず世界各地で起きている異常気象、自然を相手に生業とし、国民の食を担う農業、果たして大規模化して安心安全な食を生産し、リスクを回避できるか疑問です。集約化は必要ですが、兼業農家も重要な役割を担っており、健康な限り生きがいとして続けてほしいものです。

さて、4月に当委員会も新体制となり、今まで以上の活動が期待されています。任務を全うすべく研鑽、レベルアップをと身の引き締まる思いでいるところです。  
秋の収穫の喜びを得ることが出来るよう、被害のないことを願うばかりです。

広報・食農推進委員

遠藤 タミ子

広報・食農推進委員会

- 委員長 木村 由美子
- 副委員長 高橋 尚也
- 委員 千葉 肇
- 小野寺 穂子
- 佐藤 真志子
- 小笠原 夏子
- 菅原 一太郎
- 遠藤 タミ子
- 高瀬 俊作